

北海道根室保健所及び北海道中標津保健所感染症診査協議会 議事録

日 時 令和5年(2023年)6月22日(木) 16時30分～16時55分

場 所 根室保健所2階会議室

出席者 別紙出席者名簿のとおり

議 事

1 協議事項

(1) 会長・副会長の選出について

委員の互選により、次のとおり決定された。

○会 長 岡田委員

○副会長 杉木委員

(2) 部会委員の指名について

岡田会長より、次のとおり指名された。

○結核部会 川本委員、杉木委員、岡田委員、谷内田委員

○感染症部会 岡田委員、吉川委員、久保委員、杉永委員、鈴木委員

(3) 部会長の選出について

協議会の審議により、次のとおり決定された。

○結核部会長 杉木委員

○感染症部会長 岡田委員

(4) 感染症診査協議会、各部会の役割及び令和元年度～令和4年度の各部会の開催状況について

事務局(後閑保健係長)から資料1に基づき説明

2 報告事項

(1) 新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザの動向について

ア 事務局(菊池課長)から資料2に基づき説明

イ 質疑応答(有)・無

Q(岡田会長) 新型コロナウイルスについて、報道等で全国的には(陽性者が)増えていると聞いているが、道内の状況は違うと理解してよいか

A(菊池課長) 本道については、現時点では減少傾向にあるが、ご指摘のとおり、全国的には前週に比べて増加傾向。翌週のデータで増加するようであれば、全国的には増加傾向にある考えても良いのではないかと。

Q(岡田会長) これから旅行シーズンに入るため、気をつけた方がよいという理解でよいか。

A(菊池課長) ご指摘のとおり。

(2) その他の感染症の発生状況について

ア 事務局(後閑保健係長)から資料3に基づき説明

イ 質疑応答(有)・無

Q(岡田会長) 梅毒は都会的な場所の方が流行しやすい傾向があると思われるが、釧路よりも根室・中標津保健所管内の方が発生件数が多いということについて、保健所としての見解は？。

A(伊東部長) 前段として、梅毒の検査体制としては、陽性者の件数は医療機関からの報告になるが、陽性者の接触者(家族・パートナー等)は、保健所による検査になることが多い。現状としては、陽性者は増えているが、接触者等へ感染が広がっている状況ではないと考えている。

釧路管内の発生件数よりも根室管内の発生件数が多い理由は、不明。

Q(岡田会長) 何か対策を打てればよいと思いますが、いかがですか。

A(伊東部長) ホームページ等を活用して広報活動を行って参ります。

3 その他

事務局(菊池課長)から、感染症診査協議会は、年1回開催することとされており、次年度も開催する予定であり、改めて案内する旨説明があった。

# 北海道根室保健所及び北海道中標津保健所 感染症診査協議会出席者名簿

## ・委員 6名

所属・職等	氏名
市立根室病院院長	川本 雅樹
根室共立病院院長	杉木 博幸
医療法人社団岡田医院院長	岡田 優二
根室人権擁護委員協議会会長	谷内田 典子
根室市社会福祉協議会事務局次長	杉永 利香
別海町社会福祉協議会統括主幹	鈴木 匡史

## ・事務局 6名

所属・職名	氏名
根室及び中標津保健所・所長	伊東 則彦
根室保健所・健康推進課長	菊池 学
根室保健所健康推進課・保健係長	後閑 匠
根室保健所健康推進課・保健係	松田 晃樹
中標津保健所・健康推進課長	舘巖 晶子
中標津保健所健康推進課・保健係長	松本 世津子

# 北海道根室保健所及び北海道中標津保健所感染症診査協議会

## 次 第

日時：令和 5 年(2023 年)6 月 22 日(木) 16 時 30 分～

場所：根室保健所 2 階会議室

開 会

あいさつ

議 事

### 1 協議事項

- (1) 会長・副会長の選出について
- (2) 部会委員の指名について
- (3) 部会長の選出について

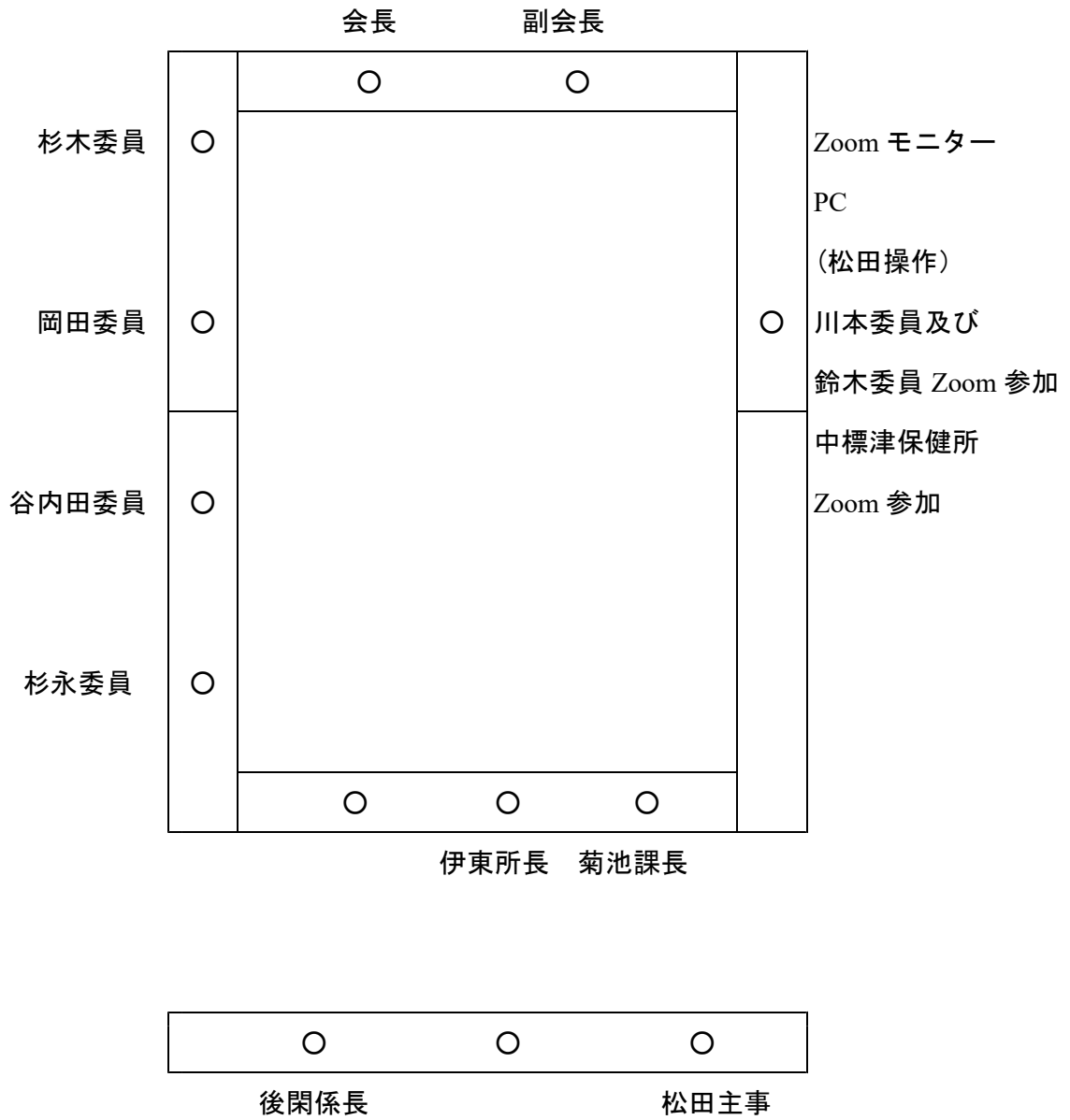
### 2 報告事項

- (1) 新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザの動向について
- (2) その他の感染症の発生状況について

閉 会

# 北海道根室保健所及び北海道中標津保健所感染症診査協議会

## 配 席 図



## 北海道根室保健所及び北海道中標津保健所 感染症診査協議会委員名簿

区分	氏名	所属・職等
感染症指定医療機関の医師	川本 雅樹	市立根室病院院長
//	吉川 雅輝	市立根室病院診療部長
感染症に関する学識経験者	杉木 博幸	根室共立病院院長
//	岡田 優二	医療法人社団岡田医院院長
//	久保 光司	町立中標津病院院長
法律に関する学識経験者	谷内田 典子	根室人権擁護委員協議会会長
その他の学識経験者	杉 永 利香	根室市社会福祉協議会事務局次長
//	鈴木 匡史	別海町社会福祉協議会統括主幹

## 北海道根室保健所及び北海道中標津保健所 感染症診査協議会所属部会

結核	感染症	氏名	所属・職等
○		川本 雅樹	市立根室病院院長
	○	吉川 雅輝	市立根室病院診療部長
○		杉木 博幸	根室共立病院院長
○	○	岡田 優二	医療法人社団岡田医院院長
	○	久保 光司	町立中標津病院院長
○		谷内田 典子	根室人権擁護委員協議会会長
	○	杉 永 利香	根室市社会福祉協議会事務局次長
	○	鈴木 匡史	別海町社会福祉協議会統括主幹

## 令和 4 年度（2022年度）結核部会開催状況

	定例会	臨時部会	諮問件数		報告件数			
			入院延長	通院医療	入院勧告	入院延長	通院医療	就業制限
4月	1			1				
5月								
6月								
7月								
8月								
9月		1		1				
10月								
11月								
12月	1			1				
1月								
2月	1		1		1	1		
3月	1		2	1	1	1		1
計	4	1	3	4	2	2	0	1

※9月臨時部会：定例会開催予定日（9/22）に委員の参集が難しかった事による開催日の変更（9/29）

## 令和 3 年度（2021年度）結核部会開催状況

	定例会	臨時部会	諮問件数		報告件数			
			入院延長	通院医療	入院勧告	入院延長	通院医療	就業制限
4月								
5月	1			1				
6月								
7月	1			1				
8月								
9月	1			1	1			1
10月								
11月								
12月	1			1				
1月								
2月	1		1		1	1		
3月								
計	5	0	1	4	2	1	0	1

## 令和2年度（2020年度）結核部会開催状況

	定例会	臨時部会	諮問件数		報告件数			
			入院延長	通院医療	入院勧告	入院延長	通院医療	就業制限
4月	1		1		1	1		1
5月	1			1				
6月	1			5				
7月								
8月	1		1		1	1		
9月	1			1				
10月	1			1				
11月	1			1				
12月	1		1	2				
1月	1		1					
2月	2		1	1				
3月	1			3				
計	12	0	5	15	2	2	0	1

## 令和元年度（2019年度）結核部会開催状況

	定例会	臨時部会	諮問件数		報告件数			
			入院延長	通院医療	入院勧告	入院延長	通院医療	就業制限
4月								
5月	1			1				
6月	2			2				
7月								
8月	1			1				
9月	1			3				
10月	1			1				
11月								
12月								
1月	1			2				
2月								
3月								
計	7	0	0	10	0	0	0	0



## 1. インフルエンザ

(1) 定点あたり報告数 (令和5年6月15日公表)

(単位:人)

	第15週	第16週	第17週	第18週	第19週	第20週	第21週	第22週	第23週
	4/10~16	4/17~23	4/24~30	5/1~7	5/8~14	5/15~21	5/22~28	5/29~6/4	6/5~11
全国	2.15	2.50	2.23	1.70	1.35	1.90	1.62	1.51	1.36
北海道	2.38	2.94	4.11	2.26	1.26	1.98	1.38	1.41	0.99
釧路	0.27	0.18	0.09	0.09	2.00	2.27	2.91	1.36	0.91
根室	—	—	—	0.50	1.50	—	0.50	—	—
中標津	0.50	0.50	—	0.25	—	0.25	8.00	<b>17.25</b>	8.25

※ 注意報: 10以上、警報: 30以上

※ 浦河 (11.50) 【浦河は3週連続】

## 2. 新型コロナウイルス感染症

(1) 定点あたり報告数 (令和5年6月8日公表)

(単位:人)

	第15週	第16週	第17週	第18週	第19週	第20週	第21週	第22週	第23週
	4/10~16	4/17~23	4/24~30	5/1~7	5/8~14	5/15~21	5/22~28	5/29~6/4	6/5~11
	5 類移行前				5 類移行後				
全国	1.40	1.70	1.78	1.80	2.63	3.55	3.63	4.55	集計中
北海道	2.73	3.82	3.97	3.32	4.36	5.44	5.81	6.71	6.47
釧路					13.82	10.36	10.64	7.73	4.91
根室					1.00	2.00	1.50	1.50	1.50
中標津					4.75	2.50	4.50	3.25	5.00

※ 全道の4/10~5/7の定点当たりの報告数は、これまで全数把握していた患者数から221定点医療機関分を抽出して再算定したもの

(2) 保健所別定点当たりの報告数 (第23週)

(単位:人)

保健所	報告数	保健所	報告数	保健所	報告数	保健所	報告数	保健所	報告数
札幌市	<b>5.94</b>	岩見沢	<b>5.00</b>	苫小牧	<b>5.00</b>	上川	9.00	北見	3.71
小樽市	10.80	滝川	<b>11.67</b>	浦河	0.00	名寄	<b>4.60</b>	紋別	3.20
市立函館	7.40	深川	<b>6.33</b>	静内	6.00	富良野	<b>3.67</b>	帯広	<b>10.45</b>
旭川市	7.38	倶知安	<b>6.75</b>	渡島	<b>5.14</b>	留萌	3.00	釧路	4.91
江別	9.75	岩内	<b>5.00</b>	八雲	<b>18.00</b>	稚内	5.00	根室	1.50
千歳	6.25	室蘭	10.50	江差	1.67	網走	<b>3.00</b>	中標津	<b>5.00</b>

※ 網掛け太字 = 22週より増加 (14ヵ所)

## 一類・二類・三類感染症の発生動向

2022年 1週（2022.1.3）～ 52週（2023.1.1）

分類	疾患名	全国	全道	根室	中標津	釧路
一類	エボラ出血熱	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0	0	0
	ベスト	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0
	新型インフルエンザ(A/H1N1)	0	0	0	0	0

分類	疾患名	全国	全道	根室	中標津	釧路
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0
	結核	14,784	526	0	2	21
	ジフテリア	0	0	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群（SARS）	0	0	0	0	0
	中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ（H5N1）	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ（H7N9）	0	0	0	0	0

分類	疾患名	全国	全道	根室	中標津	釧路
三類	コレラ	1	0	0	0	0
	細菌性赤痢	16	0	0	0	0
	腸管出血性大腸菌感染症	3,376	168	0	3	8
	腸チフス	16	0	0	0	0
	パラチフス	10	0	0	0	0

# 四類感染症の発生動向

2022年 1週（2022.1.3）～ 52週（2023.1.1）

分類	疾患名	全国	全道	根室	中標津	釧路
四類	E型肝炎	434	43	0	0	0
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎含む）	0	0	0	0	0
	A型肝炎	69	3	0	0	0
	エキノコックス症	28	23	1	0	0
	エムポックス	7	0	0	0	0
	黄熱	0	0	0	0	0
	オウム病	12	1	0	0	0
	オムスク出血熱	0	0	0	0	0
	回帰熱	25	25	0	22	0
	キャサナル森林病	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	0	0
	コクシジオイデス症	2	0	0	0	0
	ジカウイルス感染症	0	0	0	0	0
	重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	118	0	0	0	0
	腎症候性出血熱（HFRS）	0	0	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0
	チクングニア熱	6	0	0	0	0
	つつが虫病	493	1	0	0	0
	デング熱	99	1	0	0	0
	東部ウマ脳炎	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ（H5N1及びH7N9を除く）	0	0	0	0	0
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	460	0	0	0	0
	日本脳炎	5	0	0	0	0
	ハンタウイルス肺症候群（HPS）	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0
	鼻疽	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	1	0	0	0	0
	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0	0	0
	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0	0	0
	発しんチフス	0	0	0	0	0
	ポツリヌス症	1	0	0	0	0
	マラリア	31	0	0	0	0
	野兔病	0	0	0	0	0
	ライム病	14	9	0	5	0
	リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0
	リフトバレー熱	0	0	0	0	0
	類鼻疽	2	0	0	0	0
レジオネラ症	2,144	56	0	0	4	
レプトスピラ症	38	0	0	0	0	
ロッキー山紅斑熱	0	0	0	0	0	

## 五類感染症（全数把握）の発生動向

2022年 1週（2022.1.3）～ 52週（2023.1.1）

分類	疾患名	全国	全道	根室	中標津	釧路
五類	アメーバ赤痢	536	12	0	0	0
	ウイルス性肝炎	208	6	0	0	0
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2,010	117	0	0	1
	急性弛緩性麻痺	41	1	0	0	0
	急性脳炎	398	9	0	0	0
	クリプトスポリジウム症	7	3	0	0	0
	クロイツフェルト・ヤコブ病	171	6	0	0	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	744	22	0	1	0
	後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）	892	24	0	0	3
	ジアルジア症	32	1	0	0	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	210	11	0	0	0
	侵襲性髄膜炎菌感染症	8	0	0	0	0
	侵襲性肺炎球菌感染症	1,345	55	0	1	4
	水痘（入院例）	328	20	0	0	1
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0
	梅毒	13,226	599	1	6	4
	播種性クリプトコックス症	158	3	0	0	0
	破傷風	96	3	0	0	0
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	132	0	0	0	0
	百日咳	500	24	0	1	0
	風しん	15	1	0	0	0
	麻しん	6	1	0	0	0
薬剤耐性アシネトバクター感染症	13	0	0	0	0	

# 五類感染症（定点把握）の発生動向

2022年 1週（2022.1.3）～ 52週（2023.1.1）

疾患名		全国	全道	根室	中標津	釧路
インフルエンザ	累積	25,520	1,289	1	1	27
	定当	5.20	5.81	0.50	0.25	2.45
RSウイルス感染症	累積	120,333	5,040	113	2	285
	定当	38.35	36.26	113.00	0.67	40.71
咽頭結膜熱	累積	25,270	1,563	5	4	64
	定当	8.05	11.24	5.00	1.33	9.14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	累積	52,859	3,624	11	12	238
	定当	16.84	26.07	11.00	4.00	34.00
感染性胃腸炎	累積	612,984	11,268	3	197	312
	定当	195.34	81.06	3.00	65.67	44.57
水痘	累積	12,506	675	0	34	28
	定当	3.99	4.86	0.00	11.33	4.00
手足口病	累積	158,816	7,853	0	195	398
	定当	50.61	56.50	0.00	65.00	56.86
伝染性紅斑	累積	1,885	43	0	0	3
	定当	0.60	0.31	0.00	0.00	0.43
突発性発しん	累積	47,010	1,041	0	6	68
	定当	14.98	7.49	0.00	2.00	9.71
ヘルパンギーナ	累積	38,026	2,455	0	39	175
	定当	12.12	17.66	0.00	13.00	25.00
流行性耳下腺炎	累積	4,927	146	0	7	10
	定当	1.57	1.05	0.00	2.33	1.43
急性出血性結膜炎	累積	186	9	0	0	0
	定当	0.27	0.32	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	累積	6,486	124	0	0	8
	定当	9.37	4.43	0.00	0.00	4.00
細菌性髄膜炎	累積	305	10	0	0	0
	定当	0.64	0.45	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	累積	427	2	0	0	0
	定当	0.90	0.09	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	累積	389	32	15	0	0
	定当	0.82	1.45	15.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎	累積	32	1	0	0	0
	定当	0.07	0.05	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	累積	98	14	0	0	0
	定当	0.21	0.64	0.00	0.00	0.00